

午後10時まで飲酒、翌日8時、出勤途中にアルコール検出 酒気帯び運転で電柱に衝突 市職員を停職6カ月

2015年12月18日(金)22時51分

さいたま市は18日、酒気帯び状態で乗用車を運転し、事故を起こしたとして、市職員の男性(46)を停職6カ月の懲戒処分にした。男性は2月3日午前8時20分ごろ、乗用車で出勤途中にハンドル操作を誤り、電柱に衝突する事故を起こした。駆け付けた警察官が検査したところ、呼気1リットル当たり0・35ミリグラムのアルコールが検出された。男性は前日の午後10時まで自宅で焼酎約3合を飲んでおり、翌朝、酒が残っているとの認識がないまま乗用車を運転し、事故を起こしたという。

交差点 他の歩行者に先に行くよう合図をされて右折

両親が目を離したすきに道路横断 3歳男児、タクシーにひかれ死亡

◆他者にOK合図されても、追い越し時、右折時は、「自分の目」で確認◆

[2015/12/19 1:49]

18日午前11時半頃、静岡県でタクシーが信号のない交差点を右折しようとした際、横断歩道を歩いていた男児(3)をひいた。男児は病院に搬送されたがまもなく死亡が確認された。警察はタクシー運転手の男性容疑者(65)を過失運転致傷の疑いで現行犯逮捕した。容疑者は、「他の歩行者に先に行くよう合図をされたため右折したところ、気づかずひいてしまった」と話しているという。男児は両親と近く買い物に来ていて、両親が目を離した間に、横断歩道を歩いていたという。

ドライバーは、「こまめに休憩!」「重大事故」が発生してからでは、「遅い」

2時間ごとに、15分休憩!

スピード落として、しっかり安全確認!

車間距離を十分に! 滑って、追突を未然に防止

重点施策 「運転者教育の強化」 国交省、22日に事業用自動車の事故対策検討会

2015年12月18日(金)

国土交通省は22日、今年度最初の「自動車運送事業にかかる交通事故対策検討会」を開催する。交通事故の傾向分析、貨物自動車運送事業の運転者教育対策について話し合う。「事業用自動車総合安全プラン2009」で掲げた事業用自動車の交通事故死亡者数などを半減(08年度比)させる目標の達成に向け、関係者が有効な事故防止対策を講じることができるよう、近年の交通事故の傾向分析を行う。また、プランの中間見直しで14年度に重点施策として追加した「運転者教育の強化」についても検討を継続する。

午後5時 街灯のない、信号のない交差点 8歳男児が車にはねられ重体

[2015/12/18 18:07]

17日午後5時半頃、岡山県で、道路を渡ろうとした近くに住む男児(8)が横から来た乗用車にはねられ、頭などを強く打ち意識不明の重体。現場は信号の無い交差点で付近に街灯はなかった。

午後5時 交差点 右折車にはねられ、横断中の女性死亡

2015年12月18日(金)22時30分

17日午後5時20分ごろ、埼玉県の交差点で、徒歩で横断歩道を渡っていた、無職の女性(71)が軽乗用車にはねられ、搬送先の病院で死亡が確認された。警察は自動車運転処罰法違反(過失傷害)の疑いで、軽乗用車の無職の男性容疑者(67)を現行犯逮捕、過失致死容疑に切り替えて捜査している。同署によると、女性が横断していたところ、市道から右折してきた車にはねられた。

午後6時 右から横断 横断歩道で車にはねられ女性死亡

(2015年12月18日 11:59)

17日午後6時半ごろ、岩手県の国道で、右から横断歩道を渡っていた70歳の女性がライトバンにはねられ死亡しました。横断歩道に信号機はありませんでした。警察はライトバンを運転していた会社員の男性容疑者33歳を過失運転傷害の疑いで現行犯逮捕した。

路線バスが、自転車を避けようと、電柱に衝突 9人搬送

2015年12月18日(金)12時25分

18日午前9時半頃、栃木県で路線バスと自転車が接触事故を起こし、反対車線の電柱に衝突した。この事故で電柱が折れた他、自転車で乗っていた人とバスの乗客8人の合わせて9人が病院に搬送され、手当てを受けている。路線バスが自転車を避けようとして反対車線に出て、電柱に衝突したとみられている。

忘年会後に酒気帯び運転、物損事故 容疑で医師の男逮捕

2015.12.17 12:24

茨城県警は17日、道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで、医師の男性容疑者(50)を現行犯逮捕した。逮捕容疑は午前2時ごろ、酒気を帯びた状態で乗用車を運転したとしている。警察によると「忘年会で飲酒した」と供述している。現場付近の住宅敷地内で物損事故を起こし、住民が110番通報した。